

# 前橋日赤糖友会で 共に学びませんか？

## 「前橋日赤糖友会」とは？

昭和63年に設立された糖尿病患者さんと、患者さん家族、糖尿病に興味のある方、医療スタッフからなる会です。

糖尿病に関する正しい知識を増やす場として、また、糖尿病と上手く付き合っていけるよう、療養生活での疑問点やお悩みを、本会の仲間と共に考えていきませんか？

下記内容で開催しておりますので、ご興味がある方は裏面をご覧ください。

日時：月1回（木曜）午後3時30分～4時30分

場所：多目的室（2階の院内ファミリーマートの南隣）

入会方法：詳しくは裏面をご覧ください。

（本会に参加してみてもかまいません）

患者会会長： 新井 修  
 顧問医師： 上原 豊  
 療養指導医師： 末丸 大悟

※各種レクチャーは、多職種からなる  
 糖尿病ケアチーム(DCT)で関わらせて  
 いただいております。



糖尿病教育と患者会

末丸 大悟

「糖尿病学の父」と称されるエリオット・P・ジョスリンの言葉に「糖尿病患者教育は治療そのもの」とある。職場の病院では糖尿病の教育入院を実施し、医師のみでな

く、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、臨床検査技師、歯科衛生士、臨床心理士など多職種で関わる。院内には30年以上前に発足した糖尿病の患者会

が今なお存続し、定期的な勉強会で交流を深めている。「息子にも伝授したい予防策」「網膜症怖いのが遠のく眼科受診」といった糖尿病川柳を詠んだり、体験談を語り合ったりすることもある。こうして、患者とその家族、医療スタッフとの間を近づける唯一の場が患者会に広がっている。「この会は気分転換になりませう」。参加者の喜びの声を耳にするとうれい。



先日、長く患者会を支えてくれた医療スタッフの退職に際し、患者から感謝の気持ちを込めて押し絵が贈られた。トウモロコシやカキ、ナスの葉、アジサイ、テッセンなどの素材を使って、ス  
 タジオジブリの名作「となりのトトロ」がモチーフに描かれていた。患者の思わぬ特技も垣間見られる会でもある。今後も、このような温かい雰囲気  
 の患者会を支えていきたい。

# <年間スケジュール(例)>

4月	総会／糖尿病とは	10月	目の合併症について
5月	学会のためお休み	11月	「ウォークラリー」に参加
6月	食事について	12月	歯と糖尿病について
7月	運動について	1月	糖尿病の検査について
8月	薬について	2月	社会保障について
9月	低血糖について	3月	体験談などの語り合い

※各回で、今月の「さかえ」のワンポイントレクチャーあり。

なお、テーマは上記の限りではございません。ご希望に応じて検討しています。

毎年秋には糖尿病関連イベント  
**「群馬県歩いて学ぶ糖尿病  
 ウォークラリー」**へ参加できま  
 す(希望制)。

クイズやゲームをしながら、他の  
 病院・クリニックの患者会の皆さん  
 と交流を深めます。



2013年10月27日 もみじ平総合公園にて



←月刊糖尿病ライフ  
**「さかえ」の【患者さん  
 と医療スタッフの  
 デイリー・ライフ】欄  
 に掲載されました。**  
 (2017年10月・11月・12月号)

# 前橋日赤糖友会 入会のご案内

## ◆ 会員特典：

月刊誌 糖尿病ライフ「さかえ」を配布します（毎月あり）。  
「さかえ」は、とてもわかりやすい糖尿病についての専門誌です。  
糖尿病に関する最新トピック、療養生活のコツ、患者さんの体験談などの情報が掲載されています。



## ◆ 会費：

年会費 4000円（入会金は不要です）

※1冊540円×12カ月分（6480円）の「さかえ」もここに含まれています。

## ◆ 入会申し込み方法：

本会の開催時に下記申し込み票に記載の上、申し込み票と年会費をご持参ください。

前橋赤十字病院 前橋日赤糖友会

【「前橋日赤糖友会」申し込み票】

年 月 日

氏名（ふりがな）：

住所：〒

電話番号：

※年会費4000円を添えて、本会開催時にお申込みください。